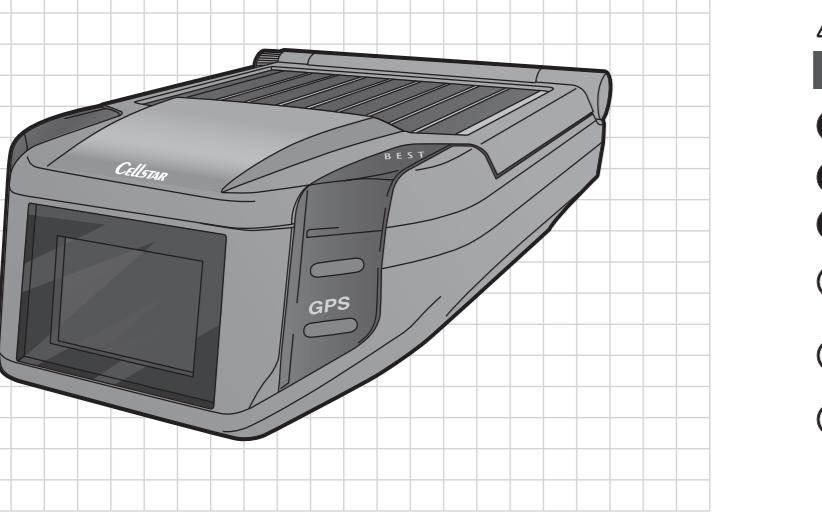


# AR-505VE

## 取扱説明書



### ご購入のお客様へ

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。ご使用之前に本書をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。尚、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。初めてご使用になる場合には、付属のDCコードを使用して、累計で約8時間以上充電をしながらご使用ください。本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。速度の出し過ぎに注意して走行してください。また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

### 仕様・定格

アンテナ	
GPS受信部	受信方式 受信周波数
レーダー受信部	受信方式 受信周波数
<b>本体</b>	
レシーバー部	受信方式 受信周波数
ELディスプレイ	表示方式 電源電圧 動作温度範囲 本体サイズ

\*改良等の為、本製品の仕様・定格などを変更する場合もありますので、あらかじめご了承ください。

本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した古紙  
100%再生紙および大豆油インクを使用しております。

全国自動車用品工業会会員 http://www.cellstar.co.jp

**CellSTAR® セルスター工業株式会社**

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32 TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106

PP-D279MN 2006.10

### 安全上上の注意

お使いになる人や他の人のへの危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していきます。  
■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- △ 危険 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
- △ 警告 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- △ 注意 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。※本製品は、GPS測定位置の記録・登録機能などを備えています。そのため本体の上や前方(車の進行方向)などに、金属などの障害となるものないように本体を取り付けください。

■お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、説明しています。

- ! この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
- この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
- △ この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

### 危険

本製品は、GPS専用です。他の電車での使用は、故意の行為や、事故の原因になりますので、絶対におやめください。

運転や観察の妨げにならない場所、又は自動車の停車場(フリー、パーキング等)の妨げにならない場所に取り付けください。

走行中に車両の運転の原因になります。  
△ お車の運転の原因になります。

エアバッグの近くに取り付けたり衝撃したしないでください。  
△ エアバッグが動いた時、本体が飛ばされ事故やケガの原因になります。また、取付けが妨げないエアバッグが正常に動かないことがあります。

電源コードが傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用中止してください。

煙が出てる、空気の臭いがするなど異常な状態の場合は使用しない原因となります。

※電源コードによる発火の原因となります。

水につけたり、水をかけたり、ぬれた手では事故になります。

△ 発熱、火災、炎の原因となります。

ぬれた手でガーランドブラングの抜き差しをしてしまひなどの行為もしないでください。

△ 火災や感電、故障の原因となります。

熱反射ガラスについて

一部車両のフロントガラスに採用されている熱反射ガラスは、電波の透過率が低い場合にGPS信号や各種無線、電子機器の影響により、特にチャネルを連続的に受信する場合があります。

GPS警告について

GPS警告が複数接続している場合、そのいずれかに対する警告が優先されます。そのため、さしあたって対応するGPS警告が優先されます。また、警告が複数にわたる場合は、各無線を距離的距離をもって順序で走行する場合があります。

事故多発エリアについて

警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の結果、その後の道路の改良などで実際の状況異なる場合があります。

△ 首都圏や市街地などでは事故多発エリアが集中し、警告が頻繁にこなれる場合があります。

音響警報について

△ 信号、新設などをあった場合、本製品でお知らせと実際の状況が異なります。

△ パワーオン/オフなどの受信時に、周囲に注意し緊急車両が近くを走行している場合には、走行を妨害することなく速やかに道を避けます。

△ レーダー波などの受信がしにくい場合やできない場合があります。

△ お取り付けする車両のワイヤードが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS信号や各種無線、電子機器の影響により、特にチャネルを連続的に受信する場合があります。

△ 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本製品が壊れ続ける場合があります。

△ 本製品を取り付けている、いない状態にかわらず、速度違反や駐車違反などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。

△ 本機を起動しましょう

●電源を入れる

4ステップGPS警告(速度取締機の約2キロ手前から最大4回)でお知らせします。

速度取締機・4ステップGPS警告 概要図 例)首都高速 可変式 ループコイルの場合

GPS信号

POWER ON OFF

△ 注意

△ 初めてご使用になるときは、付属のDCコードを使用して初めて約2時間以上充電しながら使用ください。

△ 本機の「電源スイッチ」を「ON」にします。

△ カーローターを受信後、同じ無線を連続的に受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュートします。※設定は不要です。

△ 1回目の受信

△ カーロケ 1km以内

△ カーロケ 500m以内

△ 注意

△ お車を走行する際に、GPS測定が確実になります。

